

まごころ尾張

◆◆質問コーナー◆◆

ケアに当たってはいつも同じ方に来ていただけますか

相互理解で

在宅療養がかなり厳しくて、家族だけでは大変な方やお一人暮らしの方からは、毎日の訪問をお願いされます。

利用される方にとっては、同じワーカーさんの訪問が良いとは思いますが、毎日とか一日中というのは、私共のような団体ではなかなか難しい事が多いのです。

そこで、ワーカーさん方のお互いの時間調整をはかって、一週間毎日の午前午後の対応に当たっていきます。

したがって、どうしても複数のワーカーさんを派遣することになります。

利用会員さんからは「いろんな方にお会い出来るので楽しみですから」等とご理解やご協力を得ています。

みなさんの
少じずつの
助け合いで
会が運営
されています

この実験は、高齢者や家族に合わせたサービスを、提供するものです。三重県の上野市社会福祉協議会のモーニングサービスは、早朝七時からの訪問。本人や家族の要望に沿って起床・衣服交換・排泄・洗面・朝食介助等を提供しています。

また、上野市ではこの実験の外に、三月一日から、市のホームヘルパーによる夜間ケアが実施されます。現在のところ九時頃迄としているようです。

ケアは相手の立場にたって
ケアが必要な方の願いは何

私達がケア依頼をうけて一番大切なことがこれです。

2月20日の朝日新聞社説にこんなことが書いてありました。

福岡市の「宅老所よりあい」では入浴の際、職員が一番先に裸になる。お年寄りたちはこぼれんばかりの笑顔でうなずき服を脱ぎはじめる。

小さいながら総ヒノキの浴槽にひたり、「よか風呂やね」

施設では服を脱がされるのを嫌がって職員と大立ち回りとなり、「物盗(と)られ妄想のある処遇困難痴ほう性老人」と呼ばれていた人達だ。

「もし、私自身が、服を着た人から『裸になりなさい』と、せつつかれたら、さぞ嫌だろうなあ、と気づいたのです。」と代表の下村さん。

皆さん!どうでしょうか

この程、全国社会福祉協議会は、在宅福祉サービスを二十四時間効率的に提供する方法や課題を探る実験を、この二月から三月末にかけて行っています。

完全な在宅福祉サービスに向けて模索が始まっています
全社協は在宅七介介護で(三重県と山梨県で)

参加お待ちしています

◎このように、充実した講座内容を企画致しました。十一日間
午前、午後(内二回午後のみ)で四十二時間です。

◎詳細については、次号で案内致します。

- ◆高齢者疑似体験(七十五才〜八十五才位のお年寄りになれる装置をつけて実際に高齢者を体験)
- ◆移動入浴介助を実習(移動入浴車を持ち込んで)
- ◆施設研修(デイケアセンターで一日施設研修)
- ◆施設見学・池田町の「サンビレッジ」
- ◆介護技術の習得(寝たきりの方の洗髪、目がこ自由な方への食事介助等)

今年は一宮市社会福祉協議会から援助をいただけることになりました

平成七年五月十日〜七月十九日(毎週水曜日)

養成講座にご参加下さい
質の高い活動をめざして
講座内容を一段と充実

4月の定例会はお休みします

2月と3月ケア活動された方は
4月5日(水)10時〜4時の間に、印鑑と活動記録簿をご持参の上、事務所までお出掛け下さい。
4月15日に総会がありますので、4月の定例会はお休み致します。尚、総会の日にはケアはお休みです。利用会員さんご承知下さい。

1月会員登録状況

協力会員	46人
利用会員	24人
賛助会員	106人
計	176人

1月活动状況

活動件数	8件
活動人数	11人
活動時間	90時間

